

吉野川市

# 議会だより

交流の種をまこう

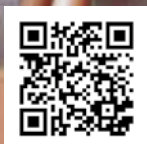
"たねのや" オープン!!



大自然で  
一生の思い出作り



吉野川市公式キャラクター  
ヨッピー・ピッピー



議会 HP は  
こちらから確認!

## 令和3年3月議会定例会

審議結果一覧 .....	2
討 論 .....	3
委員会審査 .....	4
議会あれこれ .....	6
代表質問 .....	8
一般質問 .....	10



# 令和3年3月議会定例会 審議結果一覧

	議案名	賛成   反対
専決	報第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度吉野川市一般会計補正予算（第9号））	承認
	報第2号 専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	報告
	報第3号 専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	報告
条例等	議第1号 吉野川市行政組織条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第2号 吉野川市特別職で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第3号 吉野川市職員の給与に関する条例及び吉野川市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第4号 吉野川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第5号 吉野川市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第6号 吉野川市国民健康保険条例及び吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第7号 吉野川市子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第8号 吉野川市出産祝金条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第9号 吉野川市ふれあい交流の家条例を廃止する条例制定について	原案可決
	議第10号 吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	16   3
	議第11号 吉野川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第12号 吉野川市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第26号 吉野川市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	発議第1号 吉野川市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	原案可決
補正予算	議第13号 令和2年度吉野川市一般会計補正予算（第10号）について	原案可決
	議第14号 令和2年度吉野川市一般会計補正予算（第11号）について	原案可決
	議第15号 令和2年度吉野川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
	議第16号 令和2年度吉野川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
	議第17号 令和2年度吉野川市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
	議第27号 令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第1号）について	原案可決
当初予算	議第18号 令和3年度吉野川市一般会計予算について	原案可決
	議第19号 令和3年度吉野川市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
	議第20号 令和3年度吉野川市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
	議第21号 令和3年度吉野川市介護保険特別会計予算について	17   2
	議第22号 令和3年度吉野川市水道事業会計予算について	原案可決
	議第23号 令和3年度吉野川市下水道事業会計予算について	原案可決
その他	議第24号 阿北環境整備組合からの脱退に伴う財産処分について	原案可決
	議第25号 市道路線の認定について	原案可決
意見書	発議第2号 国民のいのちと健康を守り安全・安心の医療と介護の実現を求める意見書について	原案可決
	発議第3号 刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書について	原案可決

## 議員提出議案

●吉野川市議会会議規則の一部を改正する規則制定

提出議員 阿佐勝彦

異議なしで可と決定

●国民のいのちと健康を守り安全・安心の医療と介護の実現を求める意見書

提出議員 岡田晋

異議なしで可と決定

●刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書

提出議員 岡田光男

異議なしで可と決定

## 議会のうごき（12月～2月）

12/22 令和3年12月徳島中央広域連合議会定例会

1/7 鳴門市議会正副議長就任挨拶来庁

8 議会広報特別委員会

2/3 全国市議会議長会第222回理事会・第111回評議員会合同会議（書面開催）

4 令和3年2月徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会

15 令和3年2月徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・定例会

19 議会運営委員会

# 議第10号 吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

3年毎に見直すこととなっている「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定に伴う保険料率の変更および新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部改正法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

## 討 論 ～議員の考え～

### 反 対 討 論

**介護保険の構造上の課題を被保険者に課すべきでない**  
岡田 光男

本議案は、第8期介護保険事業計画に基づき保険料の基準額を6700円とし、第7期と比べて月額100円引き上げるものである。年額では8万400円となり、制度開始時の第1期と比較すると2倍近く介護保険料が引き上げられている。特に、旧山川町との比較では、実に2.5倍もの増額となっている。

市民から市政等に関するアンケートをとっているが、「高齢者が市政に望むことは」という問いに、「介護保険料や国税の引き下げ」との回答が群を抜いている。

コロナ禍で基金を取り崩し、介護保険料の引き下げを断行している自治体もある。本市においても取り崩したが、基金は第6期に比べ4倍近く膨れ上がっている。

高齢者の支援を強化するということが、国の負担割合が変わらない限り、利用すればするほど保険料に跳ね返る。また、利用料が高く、低所得者にとっては年金のほとんどが介護に消えるという事態になり、家族にも重い負担がかかっている。まさに介護地獄となり、高齢者の尊厳をも奪っている。

このような中において、介護保険の構造上の課題を被保険者に課すのではなく、高齢者やその家族が安心して介護ができるよう環境を整えることが国や行政の役割だと思う。

### 賛 成 討 論

**将来にわたり適切なサービスが提供される体制が必要**  
塩田 智子

本市の高齢化率が35%を超えて進む中、介護を社会全体で支え合う介護保険制度においては、持続可能な安定的な財政運営が何よりも重要である。

介護保険制度開始から20年が経過しており、団塊世代が75歳に到達する2025年度、更には団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年を見据え、地域包括支援センターの充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援の充実、介護予防の強化、介護人材確保の取り組み強化を進め、「地域包括ケアシステム」の一層の充実を図る必要がある。

改正条例において第8期計画に基づく介護保険料が示され、第7期の月額6600円から100円増で提示されている。

保険料基準額の算定には、3年間の介護給付費および地域支援事業費を見込む中、令和2年度末の介護給付費準備基金残高見込み額を一部投入することで、可能な限りの負担軽減が図られている。

介護保険制度は将来にわたって、適切なサービスが提供される体制が必要であると考えている。

今後も、介護保険制度を持続させるため、実施事業の検証、保険料収納率の向上、生活困窮者への配慮に努めていただくことを要望する。

採 決	近久善博	岸田益雄	阿佐勝彦	岡田晋	河野利英	塩田智子	川村辰夫	栗原五男	細井英輔	相原一永	福岡正	原田由一	中西涉	岡田光男	北川麦	川村洋樹	山添純二	藤原一正	工藤俊夫	田村修司	結 果
賛成:○ 反対:×	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	可決



## 総務常任委員会

◇市長提出13議案を審査

●吉野川市特別職で常勤のもの  
給与に関する条例の一部を改正  
する条例制定について

Q 特別職の給与カットのみならず、財政難の影響を市民生活に對して最小限とするため、全職員での市民対応サービス意識改革への取り組みは。

A 財政難に関わらず常に求められるものであり、日々そのような意識をもって職務に励み、このたびの「財政危機機突破宣言」においては、職員一人ひとりの知恵と工夫を総動員して難局に立ち向かう。

●吉野川市手数料条例の一部を改正する条例制定について

Q コンビニ交付について、営業時間であれば、いつでも証明書の交付が可能なのか。また開始時期は。

A 利用可能時間は、午前6時30分から午後11時までである。年末年始およびシステムメンテナンス時は利用できないが、マルチコピー機が設置されているコンビニであれば、全国約5万50

0カ所ほどのコンビニでも利用が可能である。開始時期は11月下旬頃を予定しており、決まり次第広報などで周知する。

●令和3年度吉野川市一般会計予算について

Q 令和2年度市債残高260億4000万円のうち、合併特例債で交付税に算入される額は。以前から厳しく注意してきたが、令和3年度から5年度にかけて財政が厳しいということは、そのようなことを十分踏まえた財政運営ができていなかったのか。

A 合併特例債の年度末残高は、令和3年度末市債残高251億円のうち、約52.8%であり、元利償還金の7割が交付税算入されている。国が示す実質公債費比率、将来負担比率とも本市は基準内である。

借入は普通交付税に算定されており、その比率も基準内であり、しっかり管理して運営できていると考えている。公債費は令和4年度までは緩やかに上昇、5年度以降は段階的に下がるようコントロールしている。

Q 前年度に対し、交通安全対策費が472万7000円

の減額、地方創生費がほぼ半額の52.5%に減額、各種統計調査費は13.5%にまで減額している。

これだけ減額した根拠は。行政運営に、何ら支障はないのか。

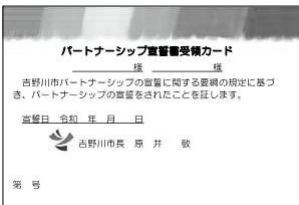
A 交通安全対策費は、工事費で300万円減額している。各種統計調査費は、令和2年度に国勢調査があったため、その費用分を減額している。

地方創生費は、しあわせ住まいづくり支援事業において全体予算を圧縮するなか600万円の減額とした。

Q しあわせ住まいづくり支援事業は、ひとり親家庭も対象となるのか。

また、パートナーシップ制度を導入したが、パートナーシップ宣誓の受領を受けた方が申請した場合も対象となるか。

A 交付要件を満たしていれば該当する。



パートナーシップ  
宣誓書受領カード

◇市長提出10議案を審査

●令和2年度吉野川市一般会計補正予算(第1号)について

Q 会計年度任用職員報酬等の減額は任用職員の減によるものと思うが、業務運営ができるのか。園児が少なかったと理解してよいのか。

A 昨年10月に就職氷河期世代対象枠で正規職員として採用された者、産休・育休となった者がいるため減額となっている。加えて途中入園等を見込んだ予算措置を行っていたが、見込みより園児数が増えなかったためである。

●令和3年度吉野川市一般会計予算について

Q 4月から実施される産後ケア事業の内容は。

A 出産後の母体の回復や育児などへの不安解消のため、医療機関で母体の保護や保健指導、育児指導などのサービスを提供する。

対象者は、本市在住で、宿泊型・通所型が産後4カ月未満の方、訪問型が産後から1年未満の

母子で、ともに医療行為が必要な  
い方、家族等から家事・育児等の  
援助が受けられない方、産後の体  
調・心身の状態が不調で育児に不  
安がある方である。

支援内容は、産婦および乳児の  
健康管理、育児指導、乳房ケア、  
育児相談、そのほか必要とする保  
健指導などである。

自己負担の利用料は、宿泊型が  
4000円、通所型が1000  
円、訪問型は原則自己負担なし、  
乳房マッサージが必要な場合は  
2000円となっている。

**Q** 長寿祝金事業費は12月議会  
において、見直しを検討し  
たいとの答弁だったが。

**A** 令和3年度はこれまでどお  
り支給し、平均寿命が80歳  
を超えていることから77歳につい  
ては廃止する方向、また99歳も含  
めて検討している。

**Q** つつじ学級の利用時間、現  
在の人数、利用者の学年と  
居住地区、過去3年間の利用者数  
は。

**A** 祝祭日、年末年始などを除  
く平日9時から15時に開室  
しており、夏季・冬季休業日にも  
開室日を設けている。

午後からの通室など、個々の心  
身の状況等に依りて個別学習や体  
育・体験活動等に取り組んでいる。  
今年度の在籍数は、3月15日現  
在、鴨島地区7名、川島地区2名、  
山川地区2名の計11名で、小学生が  
4名、中学生が計7名である。

過去3年間の在籍数は、平成29  
年度が8名、平成30年度は9名、  
令和元年度は7名となっている。

### 産業建設常任委員会

◇市長提出6議案を審査

●吉野川市道路の構造の技術的基  
準を定める条例の一部を改正す  
る条例制定について

**Q** 第41条「歩行者の滞留の用  
に供する部分を設ける」と  
あるが詳細は。また、本市に設置  
予定があるのか。

**A** ベンチ、テーブルなどがあ  
り、くつろげる空間がある  
歩道をイメージしていただけたら  
と思う。

道路法の規定により、特に必要  
と認められる場合、歩行者利便増  
進道路として指定することが可能  
となった。現在指定する予定はな  
いが、道路構造令の改正に合わせ  
て条例を改正する。

●令和2年度吉野川市一般会計補  
正予算(第11号)について

**Q** 集落協定認定団体が14団体  
から12団体に減ったが、市  
として何か手を打つのか。

**A** 現在、12団体のほかに個別  
協定認定団体が1団体あ  
る。現在の認定団体に耕作面積の  
拡大、構成員数の拡充に向けた活  
動を依頼し、ホームページ・広報  
等で新規団体設立を呼びかける。

●令和3年度吉野川市一般会計予  
算について

**Q** 農業次世代人材投資資金は  
当初予算2625万円と、  
600万円も増額計上されている  
が、制度内容と現在の状況は。

**A** 49歳以下の新規就農者に対  
して、就農準備や早期の経  
営確立を支援する事業である。

令和3年度からは、市・県・J  
Aの審査の後、経営開始から3年  
目までは年150万円、4・5年  
目は年120万円の計690万円  
を交付する。

現在9組10名が制度を活用し、  
8名から相談もあったため、県と  
協議のうえ対象枠を増やす予定で  
ある。

国費100%の事業であるため、

関係機関と今以上に連携し、地域  
のサポート体制の充実強化を図っ  
ていきたい。

**Q** 中山間地域交流拠点「たね  
のや」は、よほど宣伝をし  
ないと赤字になると危惧するが  
イーストとくしまとの連携は。ま  
た、市民利用時の割引は。

**A** イーストとくしまは東部圏  
域の観光振興を目的として  
いる。交流拠点を売り込んでいく  
とともに、委託業者とできる限り  
PRを行っていきたい。

現在、割引は考えていないが、  
そういう声があれば検討する。

**Q** ポケットパークに公衆トイ  
レがあればいいと思うが、  
設置は検討しないのか。

**A** 当初は設置も検討したが、  
整備費に1000万円以上

かかるた  
め、現在  
の財政状  
況も考  
え、市民  
プラザ内  
のトイレ  
を利用し  
ていただ  
きたい。






市民プラザ隣接ポケットパーク  
(イメージ)

# 議会あれこれ ～議員の活動～

市議会議員の議員としての活動は、議会の会議等に出席する「議会活動」と、それ以外の議員としての活動（選挙活動、政治活動、政務活動など）があります。

議会活動とは、議会の本会議、委員会などへの出席のほか、議員(委員)派遣により議会外に出張することで、議員の公務をいいます。

これに対して、現行法では公務として認められていませんが、議員がその職務を果たすために行わなければならない活動があります。議員が本会議や委員会において質疑・質問をして、議案の問題点などについて問いただす、あるいは条例を提案したり、市長に対して政策を提言するなどの議会活動は、普段の議会外の場における諸活動が基になって可能になるものです。具体的には、調査研究、住民集会、説明会への出席、住民と政策課題に関する意見交換などを行うことであり、これらを政務活動といいます。

議員の活動		
公務	議会活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議への出席</li> <li>・委員会への出席</li> <li>・議員(委員)派遣など</li> </ul> 
公務外	政務活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査研究 会派または議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託</li> <li>・研修 会派または議員が行う研修会・講演会等の実施、団体等が開催する研修会・講演会等への参加</li> <li>・広報広聴活動 会派または議員が行う市政に関する政策等の広報広聴のための活動</li> <li>・要請陳情活動 会派または議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動</li> </ul> 
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙活動</li> <li>・政治活動</li> <li>・政党活動</li> <li>・後援会活動 など</li> </ul> 

## 吉野川市議会会議規則を改正

### ①本会議や委員会への欠席事由

女性をはじめ多様な人材の市議会への参画を促進するため、すでに規定されている「出産」に加え、「育児」「看護」「介護」「配偶者の出産補助」などを例示として明文化しました。

### ②押印の原則廃止

これまで行政手続に求めてきた押印を原則廃止とする政府の方針を踏まえ、請願者に対し提出時に求めている「署名押印」を、「署名又は記名押印」に改めました。

## 議会BCPを策定

吉野川市議会では、大規模災害や新型感染症などが発生した場合でも、議会としての適正な役割を果たし、早期の復旧・復興および議会機能の回復を目的に「吉野川市議会BCP」(業務継続計画)を策定しました。





# ここが聞きたい 代表・一般質問

3月議会定例会では10名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。  
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。  
(QRコードを読み取れば、会議録が確認できます。)



## 代表質問

細井 英輔 (薫風会)

- 新型コロナウイルスワクチンの接種について
- ICTによる事務改善について
- 今後の行事及びイベント等の実施について
- 新ごみ処理施設整備事業について
- 浄化槽汚泥等投入事業について
- 公立認定こども園の「公私連携幼児保健携型認定こども園」への移行について

岡田 晋 (吉野川政友会)

- 行財政改革について
- 指定管理について
- 災害時の対策について
- 市立小中学校の校則について

## 一般質問

近久 善博

- 新ごみ処理施設について

栗原 五男

- 商店街振興について
- ふるさと納税について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 下水道事業について
- マイナンバーカードについて
- 成人式について
- 市民プラザについて

岸田 益雄

- 消費生活センターについて
- 学習指導要領について
- 下水道事業の今後について
- 防災対応について

塩田 智子

- 障がい者福祉政策について
- 防災行政について

阿佐 勝彦

- 防災への取り組みと防災教育について
- 移住・定住促進事業について
- 認知症予防と進行を遅らせる取り組みについて
- 外国人労働者への支援策について

岡田 光男

- 持続可能な開発目標について
- 少人数学級と1年単位の変形労働時間制について
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止について
- 吉野川市公共施設等個別施設計画について

中西 渉

- 投票率と投票所整備について
- 農林業への取り組みについて

相原 一永

- 災害から命を守るためのソフト対策の強化について
- 市民サービスの向上について

# 代 表 質 問



ほそ 井 英 輔  
(薫風会)

**新型コロナウイルスワクチン  
接種の対応状況と流れは**  
(質問)

**ホームページや広報などで  
情報提供を行う**  
(答弁)

◎質問

県内の高齢者施設や学校などにおいて大規模なクラスターが発生し、どの地域でも感染拡大が起る可能性がある。  
国が実施する新型コロナワクチン接種により、多くの国民の生命・健康を損なうリスクの軽減や医療への負荷軽減、社会経済の安定が期待されている。本市も、関係機関などと連携しながら準備を進めていると思うが、現在の対応状況および接種までの流れは。

◎健康福祉部長

ワクチンの接種について、市町村は住民への接種勧奨、医療機関との契約、接種会場の確保、手続きに関する相談対応などを実施するという役割分担になっている。  
本市でも、「新型コロナワクチン接種対策チーム」を立ち上げ、吉野川市医師会をはじめとする関係機関と連携し体制を整備した。3月からコールセンターを設置し予約や相談業務を行う。接種は個別または集団

接種で行い、個別接種会場は3月時点で市内16カ所の診療所、集団接種会場は、市役所本庁および3カ所の市内公共施設、2カ所の病院で実施。集団接種は土日も開設する。  
予約方法は、市から接種券到着後に直接診療所への申し込み、またはコールセンターでの電話予約となる。  
なお接種後の観察を少なくとも15分以上、過去にワクチン接種後にアレルギーが出た方などは30分程度行う。

接種時期については、ワクチンを確保できる量に限りがあり、国が接種順位・時期を公表し、順次接種を行う。時期が確定次第、ホームページや広報などで周知する。  
市民にわかりやすい情報提供を行うとともに、接種開始後に課題が見つかった場合その都度改善を行い、安心・安全な接種になるよう努めていく。



集団接種模擬訓練で課題・改善点を確認

【その他の質問】

◎質問

ICTによる事務改善について、タブレット端末導入の考えは。

◎政策監

危機的な財政状況を配慮し財源確保にも工夫しながら、費用対効果を十分に見極めた上で、先進自治体、近隣自治体の動向を参考に知恵を絞っていきたい。

◎質問

新ごみ処理施設整備事業の今後の説明会の予定は。

◎環境局長

本年9月に生活環境影響調査が終了し、調査結果がまとまり次第、地元や周辺自治会へ説明会を実施したい。

◎質問

浄化槽汚泥等投入事業に係る削減効果は。

◎環境局長

市単独による下水道処理施設を利用することにより、年間約4000万円の削減を想定している。

◎質問

認定こども園を民営化するメリットは。

◎健康福祉部長

多様な教育・保育サービスの提供、財政負担の軽減、教育・保育環境の充実、保育教諭不足の解消による手厚い教育・保育が可能になると考えている。



# 令和3年3月 議会定例会



岡 おか

田 だ

(吉野川政友会)

晋 すずむ

小・中学校の校則の見直しを  
行っては

(質問)

今後校長会に提案し議論を  
重ねていく

(答弁)

◎質問

校則は日々の教育指導に関わるもので、児童生徒の実態や保護者の考え方、地域の実情などを踏まえ、より適切なものとなるよう時代の流れに沿って適宜変更され、作り変えられていくべきものだと思う。

本市の小学校の通学服は、自由服と制服があり、自由服の学校では服装は保護者に任せている。制服の学校では、カッターシャツ等の色の指定や防寒着のフード着用禁

止の学校もある。

中学校の校則で気になるのは、男女とも下着は白色で無地、小学校では自由であった通学靴の色は白系、通学カバンも白の掛けカバンと決めている学校もある。髪型のツープロックは個性の一つでもあり、干渉や禁止は慎重に行うべきだ。

学校側の都合で一方的に決定するのではなく、児童会・生徒会や保護者から意見を聞き決めるべきと考える。社会の変化に合わせて、

小・中学校の校則の見直しを進めてはどうか。

◎副教育長

現在の価値観や多様性、社会通念に照らして乖離している部分がないのか、改めて確認をする必要があると考える。校則が教育的配慮のもと運用され、地域の状況などを踏まえたものへと改善していくよう、今後校長会に提案し議論を重ねていく。

◎再問

児童生徒の人格の形成に必要不可欠な、時代に応じた好ましい校則のあるべき姿と今後の教育に対する教育長の考えは。

◎教育長

児童生徒にとって重要な一つの社会である学校において、校則とは目の前の児童生徒に対して、深い愛情に支えられ「不易」と「流行」をも見据えた教育的意義を有すべき

ものでなければならぬ。「学校は子どものためにある」を根幹に、学校現場から学ぶ教育行政の責任者でありたいと常々考えており、「すべての子どもたちの命と安全と学びを守る」ことを最優先に、子どもたちが夢や希望に向かって未来をたくましく切り拓いていくことができる教育の実現に、全力で取り組む。

【その他の質問】

◎質問

第4次行財政改革実施計画の現在の進捗状況と実施に当たっての問題点は。

◎政策監

「事務事業の見直し」「適正な補助金等の交付」「経常経費の削減」といった項目で一定の進捗が見られた。使用料・手数料の妥当かつ公平なあり方に関する方針について、

今後早期に検討したいと考えている。

◎質問

さらなる経費削減のため、指定管理施設を直営に戻してはどうか。

◎市長

今後の公共施設のあり方を多面的に検討したい。

◎質問

災害時に衛生的で地面と段差なく設置できバリアフリー対策にもなるマンホールトイレを避難所に増設しては。

◎防災局長

今後、市役所内で協議検討したいと考えている。



熊本地震では熊本市内4カ所の避難所で35日間使用された。

※マンホールトイレ：災害時に下水道路にあるマンホールの上に簡易なトイレ設備を設け、テントなどで覆い使用するもの。

# 令和3年3月 議会定例会

## 一般質問



近 久 善 博  
ちか ひさ よし ひろ

令和7年8月に新ごみ処理施設の稼働は可能なのか  
(質問)

不退転の覚悟で取り組む  
(答弁)

◎質問  
新ごみ処理施設について今後の事業予定は。

◎環境局長  
今年度より、施設整備に係る各種調査、計画の策定等をはじめ、造成および施設整備の着手に向け本格的に準備を進めている。施設整備だけに留ま

◎再問  
今年度の当初予算は193億6130万円、昨年より9億3270万円減の緊縮財政である。ストーカ式で約40億円、現在のごみ焼却費は令和7年7月まで毎年6億2000万円程を中央広域環境施設組合に支払うこととなり、費用が大変大きなもの



栗 原 五 男  
くわ はら いっ お

中心市街地活性化についての考えは  
(質問)

協議会設立となれば活動を支援し総括する所管を決定する必要がある  
(答弁)

◎質問  
都市再生整備計画事業の進捗状況および中心市街地活性化についての考えは。

Kiidaの指定管理者選定委員会において、本市にあるまちづくり会社でなく市外業者が選定されたが、まちづくりについての考えは。また、地域おこし協力

き担当職員1名を配置し、隊員の思いと業務・生活がミスマッチにならないよう対応を図っている。

◎質問  
ふるさと納税の実績と民間委託する考えは。

### 【その他の質問】



岸 田 益 雄  
きし だ ます お

麻植郡の伝統と文化を子どもたちにどう伝えるのか  
(質問)

阿波忌部・鹿服・阿波藍の伝統と文化を継承し  
(答弁)

◎質問  
学習指導要領における「伝統や文化に関する教育」の、「郷土を愛し、夢と志を持つ子どもたちの育成」に欠かせないのが郷土の伝統と文化を知ることだと思いが、どのような授業を行っているのか。

◎副教育長

阿波忌部・鹿服・阿波藍の麻植郡が全国に誇れる伝統と文化を子どもたちに伝えていくことは重要なことだと思いが、本市の考えは。

◎教育長  
吉野川市の前身である「麻植郡」に由来する阿波忌部・鹿服・阿波藍は、全国、世界に発信で

※1 ストーカ式:ごみを火格子(ストーカ)の上で乾燥・加熱し、攪拌・移動させながら燃やすタイプの焼却炉で、日本の焼却施設で最も多く稼働している焼却システム。  
※2 麻植郡:吉野川市の合併前の名称。平成16年10月、4町村の合併に伴い消滅した。

らず、その後の運営面についても長期的な視点を持ち効率化を図る必要があることから、整備・運営の両面に係る事業内容、選定方法等について検討している。

具体化するには、廃棄物に係る専門コンサルタント会社に支援を委託するとともに「新ごみ処理施設整備等検討委員会」を設置し、PFIなど民間活用の可能性、事業スキームおよび事業受託者の選定方法などについて協議する予定である。

順調に調査・関係機関との協議が終われば、令和4年度から造成工事に着手する予定である。

施設整備については、実施設計、機械制作等を含めた施工や試運転期間も含め約3年を見込んでおり、令和7年8月の稼働を目指していく。

となるが、副市長はどのような気概を持って完成を目指しているのか決意を問う。

### ○副市長

事業を進めるには、地元、周辺にお住まいの皆さま、関係者のご理解とご協力がなければ成し遂げることができない。

市長を先頭に私自身も職員とともに一丸となって事業を進めていく。

ごみ処理は市民に密着した停滞の許されない行政サービスであるため、令和7年8月の稼働を目指し、不運転の覚悟で取り組んでいく。



隊との関わりは。

### ○建設部長

現在、市道鴨島駅東線の拡幅改良工事と、駐車場・駐輪場の整備工事を行っており、令和3年3月末の完成予定である。

### ○産業経済部長

まちづくりの核となる中心市街地活性化協議会の設立となれば、市としてその活動を支援するほか、総括する部署を決定し各事業を所管する部局間の調整をする必要があると考える。

K i r D aの指定管理者選定について、地元業者は雇用などによる地元貢献度が見込まれるが、委託事務の仕様書どおりの提案・説明内容になっているか審査を行い、各委員の評価による採点結果により決定した。

地域おこし協力隊については、隊員1名につ

### ○産業経済部長

2月分までで約4474万円、対前年比30%増となっており、民間委託については調査研究したいと考えている。

### ○質問

国からのコロナ対策補助金の総額と使途は。

### ○政策監

総額10億6074万円、事業者応援給付金、おえクーポン券、小・中学校、こども園などへの全熱交換器の整備などに幅広く活用した。

### ○質問

コロナ感染症対策について事業者支援および経済対策は。

### ○産業経済部長

事業者全体に対する市独自支援はないが、地域経済活性化のため、プレミアム商品券の発行を実施したい。

学習指導要領の前文には「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う」という教育目標が掲げられている。

### 第2期市教育振興計画

画において「各学校と地域が連携し、郷土や地域の伝統と文化に触れる機会を設け、地域の発展に尽くした先人の生き方などを学習したりして、郷土を誇りに感じ、大切に育てる心の育成に努める」という方針を示し取り組んでいる。

### ○再問

麻文化・麻農業で栄えた麻植郡は、忌部氏が興したと言われ、天皇が即位する時に鹿服(麻の反物)を調達した。

麻布が一番染まるのは藍であり、阿波忌部が拠点とした種穂山がある山川町は、藍産業発祥の地ともいわれている。

きる伝統と文化である。子どもたちが故郷を愛し誇りを持つ事ができる教育が重要で、その根幹となる「先人が紡いできた伝統と文化」の継承と更なる充実を目指す。

### 【その他の質問】

### ○質問

自主防災組織構成員の防災士資格取得への支援は。

### ○防災局長

地域の防災力向上のため前向きに検討する。

### ○質問

避難所での女性への対応は。

### ○防災局長

授乳、着替えなどに活用できる屋根付きパーテーションを購入した。避難者が少しでも快適に過ごせる避難所運営に努めたい。



# 令和3年3月 議会定例会

## 一般質問



塩田智子

地域生活支援拠点等整備の  
取り組み状況は

(質問)

令和3年4月から実施する

(答弁)

◎質問  
「地域生活支援拠点等」とは、障がいのある方の高齢化・重度化や親亡き後を見据えて、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために切れ目ない支援が提供され、地域全体で支えていく体制のことをいう。

の方法、緊急時の定義や対象者の要件、利用方法や事前登録など、当事者のアンケート調査による意見も加味した内容を検討してきた。

整備の手法として、圏域内に5つすべての機能を集約している機関がないことから、地域における複数の機関が分担して機能を担う体制



阿佐勝彦

認知症予防の取り組みは

(質問)

キャラバンメイト・サポーターの養成に取り組んでいる

(答弁)

◎質問  
認知症を少しでも遅らせるには、家族や友人とコミュニケーションや生活の中で、フォローしていくことが重要になると思いますが、現在の取り組み状況および今後検討する事業は。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、家族でも入院時などの面会を制限

担っていたらいい。入院・入所時の支援について、市内の高齢者施設などに取り組みを確認したところ、タブレットを活用している施設もあった。高齢者施設などにおいては、国のICT導入支援事業で設置したタブレットなどをオンライン面会に活用することが認められて



岡田光男

身近な集会所などが統合・廃止の対象となっているが

(質問)

計画の推進には市民の協力が不可欠と考えている

(答弁)

◎質問  
「吉野川市公共施設等個別施設計画」の中で、身近な集会所などが統合・廃止の対象となっているが、計画策定の背景は。また、施設利用者や地域の声の反映は。

◎政策監  
今後、更新時期を迎える公共施設の老朽化対策

時間制」は導入すべきでないと考えているが。

◎副教育長  
学校全体の業務改善を推進し、業務の削減を図るとともに、長期休暇期間中に休日を取得しやすい環境づくりに努める。加配教員の増員については、引き続き強く要望していく。

に少なくとも一つ整備することとされており、整備に向けて検討、または整備が行われている。

地域生活支援拠点等に必要な機能である「相談」「緊急時の受入対応」「体験の機会・場」「専門的人材の確保・養成」「地域の体制づくり」の5項目があり、地域の実情に応じて整備することとなっている。

令和2年度は吉野川市第5期障がい福祉計画の最終年度であり、令和3年度から始まる第6期障がい福祉計画に向けての策定年度でもある。

### ○健康福祉部長

本市は、圏域で阿波市と2市で自立支援協議会を構成している。

地域生活支援部会において、昨年度から整備

の面的整備型で実施することとなった。

また、5つの機能のうち強いニーズのある緊急時の受入対応について、機能の充実・強化を図るために本市独自の緊急時受入事業を追加した。

調査の結果、圏域内34事業所のうち29事業所で受入が可能であると確認している。

現在、地域生活支援拠点等事業実施要綱等を整備しており、令和3年4月から実施する。

### 【その他の質問】

#### ◎質問

「まるごとまちごとハザードマップ」事業の今後の進め方は。

#### ○防災局長

民間のご協力も得ながら着実に整備を進め、市民への防災意識の向上に努める。

されている現状にある。機器を活用したコミュニケーション手段に対して支援できないか。

#### ○健康福祉部長

認知症は有効な治療法が確立していないため、本市では予防施策と地域の見守り体制強化施策の両面から事業を展開している。

介護予防教室は、専門職を派遣し、市内45力所で開催、認知症カフェは、事業所が2カ所で定期開催している。また、認知症初期集中支援チームを設置し、認知症が疑われる方やその家族を訪問しサポートしている。

地域の見守り活動としては、高齢者見守りネットワーク事業協力者と協定を結び、認知症地域支援推進員と連携し支援している。

また、認知症サポートの養成に取り組みしており、生活支援の一役を

おり、令和2年度補正予算において、補助上限額の引き上げやWiFi設置費も補助対象となったため、県から施設に周知されている。

### 【その他の質問】

#### ◎質問

小・中学校の防災教育でタブレット端末を活用する考えは。

#### ○副教育長

ICTの活用も含めた防災教育の更なる充実に向け、全力で取り組む。

#### ◎質問

外国人労働者の相談窓口を開設する考えは。

#### ○産業経済部長

市単独の設置は難しいので、問い合わせがあれば早期に解決できるように、徳島労働局などの相談窓口に繋いでいく。

策が大きな課題となることから国において「インフラ長寿命化基本計画」が策定された。地方に対しても総合的・基本的な管理を推進するための計画策定の要請があり、本市においても平成28年度に策定した。

### 【その他の質問】

#### ◎質問

計画の推進は、市民の理解と協力が不可欠と考えており、引き続き情報共有を行いながら取り組みたい。

#### ◎再問

今後10年間、現状を維持するためには、国の財政的支援が必要だと考えるが。

#### ○政策監

国に対し、新たな支援策などの創設を強く訴えていきたい。

### 【その他の質問】

#### ◎質問

「1年単位の変形労働

高齢者施設での新型コロナウイルスの感染を防ぐ対策は。

#### ○健康福祉部長

感染防止対策の徹底についての文書を発出した。

#### ◎質問

持続可能な農業実現のためにも、親元での就農支援が必要だが。

#### ○産業経済部長

令和3年度から、経営継承・発展等支援事業を開始する。



# 令和3年3月 議会定例会 一般質問



中なか 西にし 渉わたる

コロナ禍での投票所の  
環境整備は

(質問)

感染要因を防ぐため適切な  
対応を図る

(答弁)

◎質問  
コロナ禍での投票率  
に関する取り組みは。  
また、さまざまな要因  
により投票に行きたく  
ても行けないという高  
齢者の声もある。  
重要な課題だと思っ  
て、期日前投票に行きや  
すい環境などを考慮し  
た投票所整備の考えは。

合センター研修室の2  
カ所を会場としている  
が、山川地域総合セン  
ターは市議選から公民  
館大ホールに変更する。  
保健所の助言のもと、  
入場制限、飛沫防止シ  
ート・パーテーション、マ  
スク・フェイスシールド  
による飛沫防止、定期的  
な換気に合わせ空気清  
浄機を使用するなど、最



相あい 原はら 一かず 永なが

お悔やみ手続きにワンストップ  
窓口を設置しては

(質問)

令和3年度設置に向けた  
取り組みを進める

(答弁)

◎質問  
平成31年3月議会に  
おいて、「お悔やみ手続  
きに関するワンスタッ  
プ窓口を設置しては」と  
の質問をした。  
当時の部長はメリッ  
トがある反面、デメリ  
ットもあり、本市とし  
てどのようなことを取  
り入れることが可能か  
調査研究をするとのこ

題となる。ワンスタッ  
プサービスを行う場合  
は、予約制を原則とし、  
窓口事務の確実な遂行  
および時間短縮を目標  
とすることが現実的で  
あると考える。  
全国的にお悔やみコ  
ーナーの設置が進むと  
想定される中、本市で  
も同様の市民サービ  
スの向上に努めることが

また、吉野川市鴨島中央浄化センター内の浄化槽汚泥等受入施設工事が完了したため、4月から本格的に始まる投入事業について、現地にて説明を受けました。



3月定例会閉会日(3月23日)に、市役所東館において新型コロナウイルスのワクチン集団接種の手順を確認しました。





○市民部長

選挙は、緊急事態宣言が発令されていても、確実に行わなければならないことから、公職選挙法等関連法令の規定に従いながら、飛沫感染や接触感染など、感染につながる要因を防ぐため適切な対応を図ることが求められる。

各投票所には、飛沫防止シートやマスク、消毒用アルコールなどの物品を準備している。

その他、老朽化や衛生面、広さなどが懸念されることから、山川第4投票所の旧川田小学校体育館は、山川公民館に変更している。

各投票所の安全対策をしっかりと図っている旨の周知を行い、多くの選挙人に投票に来ていただけるよう準備を進めていく。

また、期日前投票は本庁の会議室、山川地域総

大限の予防対策を行い、安心・安全な投票環境の整備に努める。



【その他の質問】

◎質問

農林業の今後の取り組みは。

○産業経済部長

人・農地プランの実質化に向けた取り組みを進めている。

本プランを基本に農業施策に取り組んでいく。

とだったが、結果は。

○市民部長

お悔やみコーナーを設置する自治体は増加しているが、専用窓口の設置・事務分掌の整理や人員の確保・システムの導入など課題が多い。

本市も可能性を探っているが、関係各課での十分な協力体制を構築することなども重要であると考えている。

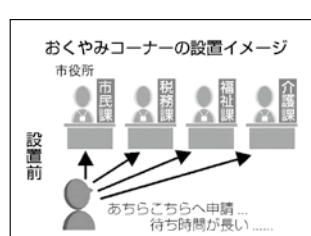
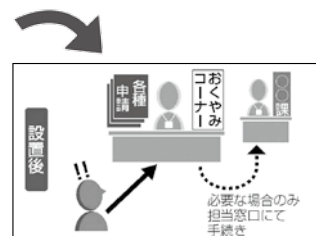
◎再問

本市の財政状況下では、専用の窓口を設置し人材を確保することは難しいと思うが、死亡時の各種届出を原則予約制にすれば、担当職員も届出にいられた方も負担軽減につながると思うが、市の考えは。

○市長

利便性は高まるが、対応できる人員配置や組織間の連携などが課

必要と感じているので、来年度の設置に向けた取り組みを進める。



【その他の質問】

◎質問

災害時、障がい者の方に對し、障がいに対応した情報伝達の必要があるが、現状は。

○健康福祉部次長

災害時要配慮者支援対策マニュアルより、関係機関に働きかける。

クイズ

○に当てはまる言葉は何でしょう。



船窪〇〇〇公園 (山川町)

国の天然記念物に指定されている「船窪のオンツツジ群落」。面積約3ヘクタールの窪地には約1200株のつつじが大群生しています。毎年5月中旬から下旬に見頃を迎え、レンガ色が新緑の山を華やかに彩っています。

●正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

●応募方法

はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会事務局までお送りください。応募の際に「議会だより」についての感想や、「チョットひと言」添えてみませんか。

●応募先

〒776-8611 吉野川市議会事務局  
TEL (0883) 2212241  
FAX (0883) 2212242

●締切日 令和3年6月30日(消印有効)

●チョットひと言

★公園と町の雰囲気が好きで、鴨島町に移住しました。今はその時の子どもが親となって、またこの公園で遊ばせています。

(鴨島町 阿部さま)

★山頂の広場のしだれ桜は膝まで届く雄大さにびっくり、風に散る花びらを孫たちがキャッチャ走り手に受けては喜び。また、眼下に広がる景色も圧巻でした。(山川町 横山さま)

(前回の解答) 「向麻山(川原やま)」

# 旬感 よしのがわ

美郷地区に、旧種野小学校の校舎を活用した中山間地域交流拠点「たねのや」がオープンします。

施設には宿泊室・浴室・厨房・カフェスペース・多目的ルームなどがあり、地域のみなさんが集い、また市外の方とも交流できる魅力的な施設となっています。

カフェスペースに設置されているピザ釜でのピザ作り体験など、楽しい企画がたくさん計画されています。

小学校の面影を残しながら新しく生まれ変わった「たねのや」にぜひお越しください。



## 「Hope Lights Our Way 希望の道を、つなごう。」

東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトです。

東日本大震災から10年となる節目の年に、復興の歩みを進める被災地をはじめとする全国各地を隔々まで巡ります。

4月15日には、西条大橋から国道192号線の間を、マスク姿の観覧者からの応援を受けながら駆け抜けて行きました。

新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先にある希望を示しながら、聖火は全国をつないでいきます。

## あとがき

新型コロナウイルスの感染拡大が、世界的な大流行になったとの認識を世界保健機関が示してから、1年が経過しました。

一度目の緊急事態宣言が発出された昨年の春、新型コロナウイルスが私たちの生活をこれほどまで一変させるものだ、誰が想定できたでしょうか。

自粛やさまざまな行動の制限、人と人が繋がれない辛さを、この1年で多くの人が経験してきました。

そのような中、多くの国でワクチン接種が始まり、国内でも2月から新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。

本市でも「新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム」を立ち上げ、ワクチン接種開始に向け、また、さらなる変異ウイルスの発生を防止するため、より多くの人へワクチン接種がスムーズに進むような取り組みがなされていて、収束を願うばかりです。

新型コロナウイルスの感染で東京五輪も1年の延期となりましたが、3月25日に859市区町村、121日間の聖火リレーが福島から復興を掲げスタートしました。

どんな危機も乗り越えられる持続可能な社会を形成させることが、私たちは今求められています。

本市においても、行政、民間企業や市民団体等が協力し、直面しているあらゆる危機を突破しなければなりません。

5月に市議会議員選挙が行われます。吉野川市が丸となって、危機を突破するためには、市民の皆さまの思いに耳を傾け、常に身近な存在であり続けなければいけないと考えています。

### 【編集委員】

- 委員長 岡田 光男
- 副委員長 田村 修司
- 委員 阿佐 勝彦
- 塩田 智子
- 栗原 五男
- 細井 英輔

新型コロナウイルスの影

発行／吉野川市議会 編集／議会広報特別委員会

〒776-8611 徳島県吉野川市鴨島町鴨島 115 番地1

TEL 0883-22-2241 FAX 0883-22-2242

議会だよりは再生紙を使用しています